

作成日:2024年6月15日

学校法人 神戸滋慶学園 神戸製菓専門学校
2024年度 第1回学校関係者評価委員会議事録

議事録作成者:波連 良子

1. 開催日時 2024年6月15日(土) 13:00～14:30
2. 開催場所 神戸製菓専門学校 3階 PC ルーム(ZOOM 含む)
3. 出席者

学校関係者評価委員

小竹 睦夫 業界関係者(兵庫県菓子工業組合 常任理事、(株)二つ茶屋(和菓子)代表取締役)
高杉 良和 業界関係者(一般社団法人兵庫県洋菓子協会 監事)
五味 仁志 高等学校関係者(兵庫県立須磨友が丘高等学校 元校長)
植松 明子 保護者代表
澤野 卓浩 卒業生代表

欠席者 (※別日にて委員会と同じ説明をし、評価をいただく。)

井筒 英治 業界関係者(兵庫県パン商工組合 理事長 株式会社イスズベーカリー会長)
島 誠一 地域関係者
(ANAクラウンプラザホテル神戸 セールスアンドマーケティング部営業部長)

学校側出席者

川口 延子	神戸製菓専門学校	校長
才田 宗二	神戸製菓専門学校	事務局長
松田 慎介	神戸製菓専門学校	教務部長
波連 良子	神戸製菓専門学校	事務局主任

4. 会議の概要

- (1) 校長挨拶
- (2) 委員の紹介
- (3) 2023年度自己点検・自己評価結果報告
- (4) 質疑応答及び審議

5. 会議の内容

(1)川口校長挨拶

まだ梅雨入り宣言も出されておりませんが、今年の猛暑を予感する日々が続いております。委員の皆様

様方にはご多用の中、神戸製菓専門学校が学校関係者評価委員会にご出席賜りありがとうございます。さて、コロナ禍前の日常生活が戻ってまいりました。これは日本人が尊ぶ不易の部分、歴史や伝統、理念等安定を求める心理面からは好感をもって迎えられています。しかし、一方で流行の部分、時代の要請に合致した価値観の育成や格差の是正等日本社会は制度面において依然答えを模索している状況にあり、経済面においては国際社会の中でその実力が問われています。それ以上に喫緊の課題となったのが、人口減少と労働力不足の問題です。6月5日厚生労働省発表の人口動態統計で過去最低だった2022年の1.26をさらに下回り、2023年は1.20になり、全都道府県で前年を下回った事が発表されました。それを踏まえ職業人教育を通して社会に貢献する人材を輩出することをミッションとする本学園では、次代の製菓・製パン分野の担い手となる学生を育成するにはどうあるべきか、委員の皆様にはそれぞれのお立場から忌憚のないご意見をお聞かせいただきたく宜しくお願いいたします。

(2)委員の紹介(才田)

新しくご就任いただいた委員の方をご紹介します。

高等学校関係者代表の五味 仁志様です。兵庫県立須磨友が丘高等学校 元校長です。

(3)2023年度自己点検評価・自己点検評価結果報告(才田)

それでは昨年度の自己点検についての説明をさせていただきます。学校運営にあたり、大切にしていることはミッションと教育理念です。これを基に、毎年11月に事業計画を作成しております。

2023年度実施いたしました自己点検・自己評価内容、下記10項目について説明いたします。

- 1.教育理念・目的・育成人材像
- 2.学校運営
- 3.教育活動
- 4.学修成果
- 5.学生支援
- 6.教育環境
- 7.学生の募集と受け入れ
- 8.財務
- 9.法令等の遵守
- 10.社会貢献・地域貢献

以上、10項目の内容を説明し、委員に評価を行って頂いた。

(4)質疑応答及び審議

・高杉委員:近年、挨拶の大切さを痛感しています。スマホが普及し、コミュニケーションに変化が生じているように思います。心を開く、人前でしゃべれる、意思表示をする等とても大切なことだと思います。

才田:建学の理念に人間教育を掲げており、今日も笑顔であいさつをモットーとしています。

・植松委員:娘は小学生の頃からパティシエになりたいと話していました。そのため早くから色々な学校のパンフレットを取り寄せていました。保護者としては唯一の学校の情報でした。神戸製菓のパンフレットはとてもわかりやすく良かった。

才田:ありがとうございます。今後もわかりやすい情報提供を行っていきたいと思います。

・五味委員:自己評価の中で数値ではない項目については何か数値化されて、評価されていますか？

才田:数値化はしていませんが、自己点検評価委員会で検証をした上で評価をしています。

・五味委員:高等学校からの立場で、学校への信頼として4つお願いしたいと思います。

① 学生の立場に立った指導が②募集ルールの遵守。③安全安心の担保④キャリア育成をカリキュラに反映することです。どれも努力をされていると思いますが、引き続きお願いします。

才田:とても重要なことですので、引き続き取り組んでまいりたいと思います。

才田局長:次回委員会は、来年2月頃を予定しております。あらためてご案内申し上げます。

本日はありがとうございました。